

阿弥陀岳南稜

2015年1月1日

アウトドアオールラウンダーズ 伊東暁美

■日程 : 2014年12月29日~31日

■参加者 : 大見、坪田、西岡、伊東



阿弥陀岳



P3のルンゼ



P3へのリッジ

■29日-10時過ぎに坪田車にて大阪から出発（西岡さん、伊東が同乗）。渋滞もほとんどなく、15時40分八ヶ岳山荘着。二階にある仮眠室に布団を四組セットした後、車で舟山十字路のゲートまで偵察に行く。徒歩なら1時間はかかるので、車が可能なら助かる。

山荘に戻り、夕食の準備をしながら大見さんを待つ。

17時40分大見さんが車で到着。夕食、懇親会后、21時30頃就寝。0時過ぎに団体がやってきて、空いているスペースに布団を縦横に敷いて、あっという間に仮眠室はいっぱいになった。

30日7時起床。朝食後、坪田車で舟山十字路へ。準備をして8時40分出発。旭小屋を経て立場岳を目指す。他の登山者は単独が二人。雪が多く、はっきりしたトレースもない。樹林帯を延々と登る。雪が深くてあきらめたとする日帰りの二人組とすれ違う。14時頃、立場岳を過ぎたあたりに幕営。夕食後、19時頃就寝。

31日4時30分起床。朝食後、6時45分頃出発。

2時間くらいで樹林帯を抜けると、岩峰群が現れた。雪が多く、どこがP1かP2かがわからないが、雪のついた岩山は迫力満点。バリエーションの入門の定番と言われているが、降雪によっては難しいのではないかと。高度を上げて行くといよいよ核心。大見さんと坪田さんにザイルをフィックスしてもらい、西岡さんと、私はユマールで2ピッチ登る。一気に展望が開けてきて、12時30分頃、阿弥陀岳頂上着。翌日は降雪で高速道路が規制される可能性があるとのことで、予定を変更し、御小屋尾根を下り八ヶ岳山荘を目指す。風も強く寒いのですぐに下山。延々と急な雪山を下る。18時頃山荘に到着。19時過ぎに美濃戸口をあとにした。